




報告を実施した企業

団体名	事業内容
<p>株式会社 SACMOT s</p>  <p>(株) サクモツ</p>	<p>低農薬・低肥料で高収量・高付加価値を実現する次世代農業</p> <p>葉面浸透材（化学農薬や化学肥料を大幅に削減する微粒子）と環境記憶種子（高温条件下でも作物の収量、品質を落とさない技術）によりコスト削減・高収入を目指す。最終的には上記2つの技術を統合し、効果を最大化したPlant Drug Delivery System（PDDS）を提供する。</p>
<p>Carbon Xtract 株式会社</p>  <p>カーボンエクストラクト（株）</p>	<p>膜DAC技術を用いた小型ハウス向けのCO2施用装置の開発</p> <p>膜DAC（ナノ分離膜を用いて大気中からCO2を回収する技術）を施設園芸のCO2施用に利用するなど、化石燃料を使用しない環境配慮型の栽培方法の確立を目指す。</p>
<p>株式会社 アイナックシステム</p> 	<p>水やり・土の暖め・収穫の自動化で農作業の効率化・収益増</p> <p>自動水やりシステム・局所ヒーターシステム・いちご自動収穫ロボットを、小型栽培棚においてパッケージ化。都市型農業での普及を見据えたいちご栽培のハーフオートメーションを社会実装することで、農作業時間の大幅削減・収益増を目指す。</p>



上:サクモツ 下左:カーボンエクストラクト 下右:アイナックシステム

実証実験用ハウス、露地（今津リフレ内）